



平成 9 年 7 月 1 1 日  
日本原子力発電株式会社

### 東海第二発電所の手動停止について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉；電気出力 1 1 0 万キロワット）は、定格出力で運転中です。

7 月 10 日 11 時 45 分頃、パトロール中の運転員が、非常用ディーゼル発電機等への補給用軽油貯蔵タンク防油堤内に溜まった雨水上に油が浮いているのを発見しました。同タンクへの調査・点検を行った結果、同タンクの基礎周辺から軽油のにじみが確認されたため、同タンクの詳細な点検を行なうこととしました。このため、12 日 13 時 00 分頃から出力降下を開始し、同日 18 時 00 分頃に原子炉を手動停止の予定です。

また、資源エネルギー庁による国際原子力事象評価尺度暫定評価では、レベル 0 とされています。

以上